

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
コンピュータ実習Ⅱ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	山村 恭子
授業の概要				
・情報化社会の現在、必須の能力とされているパソコンスキルを習得するため、パソコン演習を通し、パソコンの基本操作を学び、表計算ソフト(Excel)のデータ集計機能、グラフ作成機能、データベース機能を利用し、わかりやすい集計資料などの作成能力を養う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・Excel表計算処理技能認定試験3級(サーティファイ) 合格 ・Excelを用いて簡単な集計表やデータベース、グラフを作成することができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		【実務経験】山村 恭子 ・企業研修・国立大学・私立大学・専門学校・職業訓練校などでoffice全般指導 ・建築会社において営業事務兼CADオペレーターとして勤務(社内でofficeを使用しての表計算・社内・社外文書の作成・プレゼン資料の作成など)		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	・授業の目的、評価方法 Windowsの基本操作 1. Excelの基本 2. データの編集 7. 関数	※授業の目的と評価方法の説明 Windowsの概要、基本操作(アプリ操作、エクスプローラ)について理解する Microsoft Officeの概要、各ソフトの特徴、Excelの起動・終了、Excelの画面構成 データの入力、データの移動とコピー、数式の入力、ブックの保存 統計関数(SUM関数・AVERAGE関数・MAX関数・MIN関数)		
2	2. データの編集 3. 表の編集	絶対参照と相対参照、オートフィル 罫線、セルの書式設定、セルの配置、表示形式の設定、列幅や行の高さの調整、行や列の挿入と削除 ページの書式設定、文字の書式設定、字下げ、禁則処理、均等割付 ヘッダーとフッターの設定、印刷イメージの確認方法		
3	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題1と問題2部分の答練 7. 関数 6. ブックの利用と管理	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する 統計関数(COUNT関数・COUNTA関数) 数学/三角関数(ROUND関数・ROUNDUP関数・ROUNDDOWN関数) ワークシートの管理(シート名の変更)		
4	7. 関数 6. ブックの利用と管理 5. グラフと図形の作成	統計関数(RANK.EQ関数・RANK.AVG関数) 論理関数(IF関数・OR関数・AND関数) 日付関数(TODAY関数) ワークシートの管理、ウィンドウの操作 グラフの作成、グラフの編集、図形の作成		
5	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題4部分の答練 8. データベース機能	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する リストの作成、並べ替え、データの抽出、テーブル機能		

回	テーマ	内容		
6	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題3、5部分の答練 4. ブックの印刷	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する ページ設定の変更、印刷の実行、印刷範囲の指定		
7	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題3の答練	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する		
8	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題1の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
9	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題2の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
10	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題3の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
11	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題4の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
12	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題5の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
13	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題6の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
14	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題7の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
15	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級サーティファイHPからダウンロードしたサンプル問題の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Excel2016クイックマスター基本編(ウィネット) Excel表計算処理技能認定試験3級問題集(サーティファイ)		出席率 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	検定をもって期末試験とする 【授業準備】 テキストを読み予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅲ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	三村 梨恵
授業の概要				
サービス接客検定準1級に合格する接客の基本スキルを身につける 接客の基本を学ぶことにより、ペット業界スタッフとしての業務をストレスなく行える力を習得する グループ練習を通して、多様性を理解し、協調性とコミュニケーション力を習得する				
授業終了時の到達目標				
サービス接客検定準1級合格 社会人として必要な基礎的マナーを身につけ、使用できる(敬語・お辞儀) お客様に好感を持たれる接客ができる 他の模範となるような接客ができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		一般企業で接客業(ショールームアドバイザー)として1年 トリマーとして17年の実務経験 接客業の経験をもとに、動物業界での接客に当てはめて、学生が実践しやすいような授業をする。		
時間外に必要な学修				
買い物や外食した際にスタッフの様子を観察し、良いものは取り入れる、悪いものは自分への教訓とする。 保護者や年長者と話して、社会についての知識を得る。 アルバイトをしている場合は、授業で学んだことをアウトプットする場とし、接客スキルを上げる。				
回	テーマ	内容		
1	授業内容オリエンテーション 検定概要について	授業の目的 検定概要 授業の進め方について 評価方法について 準備物について		
2~3	基本言動 接客応答	「基本言動」「接客応答」を理解する 検定の流れを理解する 基本言動 「いらっしやいませ」 「ありがとうございました」 「はい、承知いたしました」 「いかがでございますか」 接客応答 「お客様、お忘れ物でございますが」 「お客様、お荷物をお預かりいたします」 「どうぞご自由にお持ちくださいませ」 「ご案内いたしますのでこちらへどうぞ」 「ご注文はお決まりになりましたでしょうか」 「こちらのお品物でよろしいでしょうか」		
4~5	基本言動 接客応答	グループ練習 タブレットで録画し、自分の動作を確認する お客様にどうみられているかを理解する		
6~7	接客対応	八百屋の店員になって接客をする お客様にあわせた接客ができるようになる		
8~9	練習	検定と同じレイアウトで練習する グループ練習 検定の流れを習得する タブレットで録画し、復習する		
10~11	練習	検定と同じレイアウトで練習する グループ練習 検定の流れを習得する タブレットで録画し、復習する		

回	テ ー マ	内 容		
12	確認テスト	1組確認テスト 2組グループ練習 2組はタブレットで撮影し、Google classroomに提出		
13	確認テスト	2組確認テスト 1組グループ練習 1組はタブレットで撮影し、Google classroomに提出		
14	期末テスト	1組期末テスト 2組グループ練習 2組はタブレットで撮影し、Google classroomに提出		
15	期末テスト	2組期末テスト 1組グループ練習 1組はタブレットで撮影し、Google classroomに提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
サービス接遇検定準1級受験ガイド（プリントにて配布） サービス接遇検定2級+準1級 集中レッスン&問題集（プリントにて配布） タブレット		期末試験 確認テスト	90.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅳ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	濱野 茂雄
授業の概要				
専門学校での学習の意味を理解し、進路を決定する際に必要な知識とスキルを身につける。就職活動に必要な知識・技術を学び習得する。				
授業終了時の到達目標				
自己PRや志望動機など履歴書に必要な項目を自ら考えて表現することができる。また、随時改善していくことができる。 実際の就職活動を想定し、各が自主的かつ効果的に活動することができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
企業情報、求人情報等の習得等				
回	テーマ	内容		
1	後期オリエンテーション 就職研修の振り返り	就職活動に対する再確認、就職研修の自己評価		
2	文章の書き方と構成の仕方	「伝えたいことがある」から文章を書く 一度読んだだけで理解できるように文章を書く 「事実」と「解釈」を分けて書く 要点を押さえる、キャッチコピーの作り方		
3	自己PRを書く	自己PRの基礎を押さえる、 「3つの話題」、「3つの問い」、「20答法」 10のステップ		
4	志望動機を書く	志望動機と志望理由、ゴールデンサークル理論、 スパイダー・ダイアグラム、モチベーショングラフ		
5	学生時代に力を入れたことを書く	書く要素を知る、STAR法、結果よりもプロセス		
6	プレゼンの基本と応用	ロサダの法則、プレゼンテーションとは、 手の動きが相手に与える印象、緊張≠コンプレックス		
7	ディスカッションの基本と応用	ディスカッションの心得、2つの約束事、形式と流れ、 グループディスカッション、 ノンバーバルコミュニケーション		
8	面接の基本	礼儀作法、声・視線・ボディランゲージ、 身だしなみ、よく聞かれる質問、面接の評価		
9	オンライン面接・ディスカッション	対面式・ハイブリッド型・ハイフレックス型、 オンラインの特徴、伝え方の基本		
10	まとめ・振り返り	自己評価、プレゼンテーション		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
熱血! 森吉弘の就活ゼミ教材 就職の手引き		課題・レポート	60.0%	
		出席率	40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物看護学Ⅱ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	長尾 美花

授業の概要

イヌ・ネコに携わる業務に就くにあたり、必要とされる動物のケアに関する知識・技術について学ぶ

授業終了時の到達目標

動物の状態変化に素早く気づき、応急的に対処できるようになる

実務経験有無

実務経験内容

有

動物看護師として12年の実務経験。これまでの臨床経験を活かし、分かりやすくイメージしやすいように授業を展開する

時間外に必要な学修

回	テーマ	内容
1	疾患について 皮膚	基礎的な皮膚疾患について理解する
2	疾患について 皮膚2	基礎的な皮膚疾患について理解する
3	疾患について 感覚器	基礎的な感覚器系疾患について理解する
4	疾患について 感覚器2	基礎的な感覚器系疾患について理解する
5	疾患について 消化器系	基礎的な消化器系疾患について理解する
6	疾患について 寄生虫	基礎的な寄生虫関連疾患について理解する
7	疾患について 寄生虫2	基礎的な寄生虫関連疾患について理解する
8	疾患について 感染症	感染症について理解する
9	疾患について 整形外科	基礎的な整形外科系疾患について理解する
10	疾患について 呼吸器系	基礎的な呼吸器系疾患について理解する
11	疾患について 循環器	基礎的な循環器系疾患について理解する
12	疾患について 泌尿器	基礎的な泌尿器系疾患について理解する
13	疾患について 生殖器	基礎的な生殖器系疾患について理解する
14	疾患について 内分泌系	基礎的な内分泌系疾患について理解する
15	期末試験	期末試験を実施する

回	テ ー マ 教科書・教材	内 容		
		評価基準	評価率	その他
	トリマーのためのベーシック獣医学（イン ターズー）	期末試験 出席率	50.0% 50.0%	【事前学習】次回 の授業内容を踏ま えてテキストを用 いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
繁殖飼育学		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀
授業の概要				
講義				
授業終了時の到達目標				
繁殖に関するモラルとノウハウを身につけ またペット業界の現状を知るため				
実務経験有無		実務経験内容		
有		トリマー、ブリーダー歴26年の経験を生かして 繁殖の心得と大事さを教える		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	繁殖とはなにか	ブリーダーとしての心構えを身につける		
2	血統書の作り方	血統書の価値をよく知ること		
3~ 4	繁殖の方程式を理解する	計画繁殖をするために		
5~ 6	交配に関して	交配の時期や交配の仕方について		
7~ 8	出産までの流れ	交配から出産直前までの流れを説明		
9~ 10	出産に関して	出産の立ち会い方		
11~ 12	子犬の健康維持について	生まれてきた子犬の管理方法の説明		
13~ 14	離乳期の飼い方	離乳食の与え方		
15	子犬の譲渡の仕方	子犬を人に譲渡するときの注意事項		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
スライドを使用し説明する。		期末試験	100.0%	事前学習 前回の授業の内容 を熟読すること

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物飼養管理学Ⅲ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	長尾 美花

授業の概要

動物飼養の理解と検定取得

- ・動物に関する法律・動物の習性・疾病・適切な飼養管理について学び、愛玩動物と人との共存を考える
- ・愛玩動物飼養管理士2級合格レベルの知識を身に付ける

授業終了時の到達目標

愛玩動物飼養管理士2級合格

実務経験有無

実務経験内容

有

動物看護師として22年間動物病院動物病院勤務
多数の動物の飼養経験により学生がイメージしやすいよう授業を展開する。

時間外に必要な学修

次回の授業内容を踏まえてテキストや問題集を用いて予習する

回	テーマ	内容
1	愛玩動物飼養管理士の社会活動	公益社団法人日本愛玩動物協会の目的・事業 愛玩動物飼養管理士とは ボランティア活動のとらえ方
2	人と動物の関係学Ⅰ	人と動物のかかわり方を考える アニマルアドボケートとして 「動物観」とはなにか 日本人の動物観 海外の動物観 日本人とペットの歴史
3	人と動物の関係学Ⅰ	多種多様な動物愛護思想とその歴史 近代的動物愛護運動の始まり イギリス・アメリカの動物愛護運動 日本の動物愛護運動①
4	人と動物の関係学Ⅰ	日本の動物愛護運動② 現代の動物愛護とその思想
5	人と動物の関係学Ⅰ	利用目的により異なる関わり方 動物とのふれあいとその効用
6	動物関係法令概説Ⅰ	法令とは 動物関係法令の概要 動物の愛護及び管理に関する法律の概要
7	動物の愛護及び管理に関する法律	基本原則と飼い主の責任
8	動物の愛護及び管理に関する法律	動物の飼養及び保管に関する基準
9	動物の愛護及び管理に関する法律	動物取扱業
10	動物の愛護及び管理に関する法律	虐待等罰則 特定動物
11	動物の愛護及び管理に関する法律	動物愛護週間と普及啓発 動物愛護推進員と動物愛護推進協議会
12	動物の愛護及び管理に関する法律	犬や猫の引き取りと負傷動物の収容 周辺的生活環境の保全等
13	飼育動物と関係法令	狂犬病予防法 身体障害者補助犬法
14	飼育動物と関係法令 野生動物と関係法令	ペットフード安全法 鳥獣法

回	テーマ	内 容		
15	ペット業界の現状と広がり	ペット業界の歴史 ペット業界の現状とこれからの課題		
16	動物の体の仕組みと働き	からだの基本の仕組み		
17	動物の体の仕組みと働き	栄養を取り入れる		
18	動物の体の仕組みと働き	酸素を取り入れる		
19	動物の体の仕組みと働き	老廃物の排出、異物の撃退と解毒		
20	動物の体の仕組みと働き	情報を取り入れる		
21	動物の体の仕組みと働き	体内の情報伝達		
22	動物の体の仕組みと働き	子供を産み育てる		
23	試験対策	課題報告問題を解く		
24	期末試験			
25	動物の飼養管理総論	動物の適正な飼養管理 動物の健康増進と疾病予防		
26	動物の飼養管理総論	環境衛生 飼養衛生		
27	動物の飼養管理総論	ペットのケガや事故への対応 災害に備える 血統書		
28	動物の飼養管理総論	動物取扱業 動物の繁殖		
29	動物の飼養管理各論	犬の飼養管理①		
30	動物の飼養管理各論	犬の飼養管理②		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
愛玩動物飼養管理士 2級教本		期末試験	100.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物飼養管理学Ⅳ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	長尾 美花
授業の概要				
動物飼養の理解と検定取得 ・動物に関する法律・動物の習性・適切な飼養について学び、愛玩動物と人との共存を考える。 ・愛玩動物飼養管理士2級合格レベルの知識を身につける				
授業終了時の到達目標				
愛玩動物飼養管理士2級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		トリマーとして15年の実務経験 多数の動物の飼養経験により学生がイメージしやすいよう授業を展開する。		
時間外に必要な学修				
次回の授業内容を踏まえてテキストや問題集を用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1	動物の飼養管理	猫の飼養管理①		
2	動物の飼養管理	猫の飼養管理②		
3	動物の飼養管理	その他の哺乳類の飼養管理①		
4	動物の飼養管理	その他の哺乳類の飼養管理②		
5	動物の飼養管理	鳥類の飼養管理①		
6	動物の飼養管理	鳥類の飼養管理②		
7	動物の飼養管理	鳥類の飼養管理③		
8	動物の飼養管理	爬虫類の飼養管理		
9	動物の飼養管理	動物の栄養と食事		
10	動物の飼養管理	高齢動物の取り扱い 動物の保定法		
11	動物のしつけ	学習理論		
12	動物のしつけ	犬と猫の社会化		
13	動物のしつけ	犬のしつけの基本		
14	動物のしつけ	猫のしつけの基本		
15	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
愛玩動物飼養管理士2級教本		期末試験	100.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング総論		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀
授業の概要				
座学				
授業終了時の到達目標				
JKCトリマーC級取得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		トリマー歴27年の経験を生かして 犬種によって異なるハサミの使い方を教える		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~4	ミニチュア・シュナウザーのトリミング			
5~8	アメリカン・コッカーのトリミング			
9	イングリッシュコッカー イングリッシュスプリンガーのカット			
10~12	ビションフリーゼのカット			
13~15	テリアのカット			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKCグルーミングマニュアル		期末試験	100.0%	事前学習実習時に常にノートを持ってきて確認すること

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング各論		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀
授業の概要				
座学				
授業終了時の到達目標				
JKCトリマーC級				
実務経験有無		実務経験内容		
有		トリマー26年の経験を生かして傾向と対策を伝えJKCトリマーCを合格できるようにする		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~12	ライセンス試験に向けてのおさらい	過去問題から解説		
13	模擬テスト	ライセンス試験に向けて模擬テスト		
14	ライセンス試験			
15	まとめ	この2年間の振り返り		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKCグルーミングマニュアル		期末試験	100.0%	事前学習 実技と座学がかけ離れないように常にノートを見る

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング実習		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	120回	8単位(240時間)	必須	森, 三村, 北村, 野崎, 濱野は
授業の概要				
様々なトリミング犬種のカットスタイルをマスターする				
授業終了時の到達目標				
2時間以内にカットの仕上げまでができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有	森 純子 三村梨恵 北村峻也 野崎真優 濱野春菜	トリマーとして20年 トリマーとして16年 トレーナー・トリマーとして3年 トリマーとして5年 トリマーとして4年 豊富な実務経験により様々な犬への対応などのサポート・指導をし学生のロールモデルとなる		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~118	応用	トリミング犬種を中心とした実習 トリミング実習に続くカットの仕上げを行う		
119~120	モデル犬チェック	ライセンス試験に向けた練習。各犬種のトリミングを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	10.0% 90.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プロフェッショナルトリミング		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	120回	8単位(240時間)	必須	森, 三村, 北村, 野崎, 濱野は
授業の概要				
様々なトリミング犬種のカットスタイルをマスターする				
授業終了時の到達目標				
2時間以内にカットの仕上げまでができるようになる JKCトリマーライセンスC級及びトリミングライセンス1級試験合格を目指す				
実務経験有無	実務経験内容			
有	森 純子 トリマーとして20年 三村梨恵 トリマーとして16年 北村峻也 トレーナー・トリマーとして3年 野崎真優 トリマーとして5年 濱野春菜 トリマーとして4年 豊富な実務経験により様々な犬への対応などのサポート・指導をし学生のロールモデルとなる			
時間外に必要な学修				
実習にあたりシザーの練習や美容学の復習をしておく				
回	テーマ	内容		
1~6	応用	トリミング犬種を中心とした実習 トリミング実習に続くカットの仕上げを行う		
7	モデル犬チェック			
8~120	応用 モデル犬チェック	トリミング犬種を中心とした実習 トリミング実習に続くカットの仕上げを行う 2時間で担当犬の全身カットを仕上げる ライセンス試験に向けた最終チェック		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	10.0%	
		実習・実技評価	90.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ハンドリング学Ⅱ		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	吉本 真紀
授業の概要				
試験と同じ科目を練習する。 人の練習でもあるが犬に科目を教えることが目的である。				
授業終了時の到達目標				
JKCハンドラーC級取得 犬の特徴を生かしてトレーニングすることができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ハンドラー歴27年をいかし 犬の気持ちを知り動かすノウハウを伝授する		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~15	犬と人が一体になれるように繰り返し練習	犬が覚えるまで試験科目を何回もする		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKCハンドリングマニュアル		実習・実技評価	100.0%	事前学習 犬と常にスキンシップをとる

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物機能形態学		動物健康管理学科ペット美容・グルーマー専攻/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀
授業の概要				
講義				
授業終了時の到達目標				
犬の選び方を見極めれるようになるため				
実務経験有無		実務経験内容		
有		トリマー・ハンドラー・ブリーダー歴27年の実務経験を生かして犬の見極め方を養う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	AKCグループ分けと犬の構成の基礎	犬の骨の角度の大事さを学ぶ		
2	スポーティンググループ	鳥獵犬の体の特徴を学ぶ		
3	スポーティンググループ2	スパニエル系の特徴を学ぶ		
4	ハウンドグループ	ハウンドの体の特徴を学ぶ		
5	ワーキング・グループ	超大型犬の体の特徴と歴史を学ぶ		
6	テリアグループ	長脚テリアの特徴を学ぶ		
7	テリアグループ2	短脚テリアの特徴を学ぶ		
8	ハーディンググループ	牧羊犬の特徴を学ぶ		
9	ハーディンググループ2	コーギーなどの特殊犬種を学ぶ		
10	ノンスポーティンググループ	ビションなどの特徴を学ぶ		
11	トイグループ	トイプードルやパピヨンなどの特徴を学ぶ		
12	ジャッジング学	プードルの見極め方		
13	ジャッジング学2	シュナ、ダックスの見極め方		
14	ジャッジング学3	シーズーの見極め方		
15	まとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
犬種標準図鑑		期末試験	100.0%	事前学習 学校犬を常に観察して犬の違いを感覚でわかるようにする